



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日

上場会社名 レイズネクスト株式会社

上場取引所

東

コード番号 6379

URL <https://www.raiznext.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 毛利 照彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 小林 敬典

(TEL) 045-415-1111

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	100,057	16.7	7,432	5.8	7,640	5.2	5,002	△51.5
2020年3月期第3四半期	85,722	19.6	7,024	15.2	7,265	15.1	10,311	149.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 5,469百万円(△49.1%) 2020年3月期第3四半期 10,753百万円(203.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	92.35	—
2020年3月期第3四半期	200.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	123,997	70,376	56.0	1,280.82
2020年3月期	99,348	67,819	67.3	1,233.48

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 69,379百万円 2020年3月期 66,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	53.00	53.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期(予想)				47.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

連結業績予想に関する序文

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	145,000	3.1	10,400	3.6	10,650	4.0	6,950	△43.3	128.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期3Q	54,168,053株	2020年3月期	54,168,053株
2021年3月期3Q	362株	2020年3月期	235株
2021年3月期3Q	54,167,781株	2020年3月期3Q	51,540,129株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	3
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（セグメント情報）	8
（必要な後発事象）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年12月31日）における経済情勢は、国内・海外経済ともに新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にありました。国内では政府による緊急経済対策により、経済活動の再開による緩やかな持ち直しの動きも見られましたが、年末にかけて再び感染が拡大し経済全体の押し下げ要因となり、先行きが不透明な状況となっています。

当社グループにおきましては、プラントメンテナンス分野では、当期は主要顧客である石油・石油化学業界において定期修理工事がピークを迎えることなどから、感染予防対策や感染者等が発生した場合の対策を充分にとったうえで、工事に取り組みました。第3四半期には第2四半期から工期が延長となった定期修理工事も完工し、現在のところメンテナンス分野全体の進捗は、予定通りに推移しております。

プラント建設分野においては、受注工事の円滑な工事の進行に取り組むとともに、一般化学分野を中心とする高機能製品などの投資案件の受注に注力しております。新規設備工事の受注高が前年同期に比べ大幅に減少しておりますが、この要因としましては、前年2020年3月期第2四半期に、経営統合前のJX エンジニアリング株式会社の受注残高を経営統合時にレイズネクスト株式会社の受注高として受け入れた際に新規設備工事が多額であったこと、および全体的な工事案件の減少による競争激化や感染症の影響による一部の工事の延期、製品需要の減少による工事計画の中止などによるものです。また、同じく新規設備工事の完成工事高の大幅な増加につきましては、前年同期に比べ、工事進行基準による売上が増加したことが要因です。

当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は前年同期比17.7%減の1,058億14百万円となった一方、完成工事高は前年同期比16.7%増の1,000億57百万円となりました。また、営業利益は74億32百万円（前年同期比5.8%増）、経常利益は76億40百万円（前年同期比5.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は50億2百万円（前年同期比51.5%減）となっております。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益においては、前年同期には特別利益として経営統合によって生じた負ののれん発生益を計上いたしましたが、当期はこの特殊要因がなくなったことから、前年同期では大幅に減少しております。

受注高の工事種類別内訳

(単位：百万円)

受注高		2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	前年比	増減率
エンジニアリング業	日常保全工事	23,058	21,319	△1,739	△7.5%
	定期修理工事	34,318	39,596	5,277	15.4%
	改造・改修工事	38,170	35,003	△3,167	△8.3%
	新規設備工事	32,982	9,895	△23,086	△70.0%
合計		128,529	105,814	△22,715	△17.7%

完成工事高の工事種類別内訳

（単位：百万円）

完成工事高		2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	前年比	増減率
エンジニアリング業	日常保全工事	19,881	19,538	△343	△1.7%
	定期修理工事	31,697	42,831	11,133	35.1%
	改造・改修工事	24,743	24,052	△691	△2.8%
	新規設備工事	9,286	13,535	4,248	45.7%
その他		112	99	△13	△11.9%
合計		85,722	100,057	14,334	16.7%

その他は、不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、1,239億97百万円で前連結会計年度末より、246億49百万円増加しました。これは、現金及び預金が55億76百万円、受取手形・完成工事未収入金が108億89百万円、未成工事支出金が91億34百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、536億21百万円で前連結会計年度末より、220億91百万円増加しました。これは、支払手形・工事未払金が39億80百万円、賞与引当金が19億24百万円それぞれ減少したものの、短期借入金が285億58百万円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、703億76百万円で前連結会計年度末より、25億57百万円増加しました。これは、利益剰余金が21億31百万円、その他有価証券評価差額金が5億9百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年11月6日に公表しました「2021年3月期 第2四半期決算短信」における業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,456,307	12,032,740
受取手形・完成工事未収入金	54,236,029	65,125,707
電子記録債権	1,057,829	1,133,503
未成工事支出金	12,120,145	21,254,267
その他	3,089,320	1,227,489
貸倒引当金	△7,775	△8,804
流動資産合計	76,951,856	100,764,903
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,557,667	3,862,321
土地	8,067,690	8,245,432
その他（純額）	1,263,320	1,107,598
有形固定資産合計	12,888,677	13,215,352
無形固定資産	1,186,344	1,089,725
投資その他の資産		
投資有価証券	3,593,585	4,326,851
関係会社株式	736,609	736,609
退職給付に係る資産	1,182	709
長期前払費用	11,058	8,398
繰延税金資産	3,691,581	3,476,147
その他	474,515	555,577
貸倒引当金	△186,525	△176,324
投資その他の資産合計	8,322,006	8,927,968
固定資産合計	22,397,029	23,233,046
資産合計	99,348,885	123,997,950

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	12,708,854	8,728,821
電子記録債務	167,512	164,637
短期借入金	4,251,252	32,809,996
未払法人税等	2,843,461	1,273,456
未成工事受入金	179,433	916,508
工事損失引当金	488,199	511,214
完成工事補償引当金	312,125	870,011
賞与引当金	2,922,270	997,441
役員賞与引当金	4,580	4,858
その他	2,783,912	2,477,124
流動負債合計	26,661,600	48,754,069
固定負債		
長期借入金	30,861	23,364
繰延税金負債	133,904	126,427
役員退職慰労引当金	96,854	87,230
退職給付に係る負債	4,390,358	4,442,348
その他	215,789	187,622
固定負債合計	4,867,767	4,866,993
負債合計	31,529,368	53,621,063
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754,473	2,754,473
資本剰余金	11,845,004	11,845,004
利益剰余金	51,818,598	53,950,095
自己株式	△289	△443
株主資本合計	66,417,786	68,549,129
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	553,632	1,063,487
繰延ヘッジ損益	△3,236	1,232
為替換算調整勘定	△7,169	△90,083
退職給付に係る調整累計額	△146,102	△144,662
その他の包括利益累計額合計	397,124	829,974
非支配株主持分	1,004,606	997,782
純資産合計	67,819,517	70,376,886
負債純資産合計	99,348,885	123,997,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
完成工事高	85,722,616	100,057,358
完成工事原価	73,905,750	88,322,714
完成工事総利益	11,816,866	11,734,643
販売費及び一般管理費	4,792,063	4,301,909
営業利益	7,024,802	7,432,734
営業外収益		
受取利息	5,038	2,446
受取配当金	126,039	134,159
受取賃貸料	69,282	70,680
為替差益	1,837	33,497
その他	92,006	61,694
営業外収益合計	294,203	302,478
営業外費用		
支払利息	26,825	72,303
賃貸費用	8,365	9,805
その他	17,884	12,295
営業外費用合計	53,075	94,404
経常利益	7,265,931	7,640,808
特別利益		
固定資産売却益	4,362	1,891
負ののれん発生益	5,531,316	—
役員退職慰労引当金戻入額	—	9,180
特別利益合計	5,535,678	11,071
特別損失		
固定資産売却損	4,293	1,853
固定資産除却損	10,326	1,079
投資有価証券評価損	—	5,600
特別損失合計	14,620	8,532
税金等調整前四半期純利益	12,786,989	7,643,347
法人税等	2,380,456	2,607,609
四半期純利益	10,406,532	5,035,737
非支配株主に帰属する四半期純利益	94,609	33,345
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,311,922	5,002,392

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	10,406,532	5,035,737
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	309,400	510,447
繰延ヘッジ損益	△1,786	4,469
為替換算調整勘定	△27,992	△82,913
退職給付に係る調整額	67,139	1,440
その他の包括利益合計	346,761	433,442
四半期包括利益	10,753,293	5,469,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,660,054	5,435,242
非支配株主に係る四半期包括利益	93,239	33,937

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。